

税務事務(基礎)《徴収》

～公平な徴収と効率的な滞納整理の基礎～

研修目標

徴収事務に関する基礎的知識を修得する

徴収事務に関する事例や、関連法令の解釈を通して基礎的知識を修得し、業務を的確に処理する能力の向上を図る。

特徴PR

滞納整理を効率的、迅速に遂行する実務能力の修得

滞納整理事務を的確に処理する重要性は、従来にも増しています。徴収事務や滞納処分を、効果的かつ迅速に遂行していくための実務能力を修得します。

詳細

- * 開催日 7月24日(木)/25日(金)
- * 時間 1日目 9:30～17:00
2日目 9:00～16:00
- * 定員 60名
- * 日数 2日
- * 研修場所 第二水産ビル8階
「8A会議室」
- * 対象者
実務経験2年未満の、税務事務担当職員
及び地方税と同様に滞納処分可能な債権の
回収を担当する職員
- * 研修方法 講義

予定研修科目

- 1 はじめに
(1)滞納整理事務の特殊性 (2)滞納整理の計画
- 2 徴収事務
(1)徴収制度のあらまし
(2)徴収手続(その1 督促・財産調査)
(3)徴収手続(その2 財産差押え)
(4)徴収手続(その3 交付要求)
(5)徴収手続(その4 参加差押え)
- 3 換価及び配当
(1)換価執行の手続 (2)配当 (3)公売
- 4 倒産との関係
(1)倒産手続とは (2)倒産処理手続の種類
- 5 地方税総則

予定講師

三木 信博 三木信博税理士事務所 税理士 千葉商科大学客員教授

税務大学校専門教育部教授、国税不服審判所本部審判官、東京国税局特別整理総括第二課長、東京国税局徴収課長、東京国税局徴収部次長、渋谷税務署長を経て、2019年退官。同年税理士登録。「滞納処分解体新書」(著書)、「実務家のための国税通則法」(共著)、雑誌「税と経営」に不定期連載中。

予定研修日程

※1日目と2日目の時間帯が異なりますのでご注意ください。

1日目	2日目
9:30 開講・オリエンテーション はじめに 徴収事務 17:00 終了	9:00 開始 換価及び配当 倒産との関係 地方税総則 16:00～ 事後調査 閉講

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。